

「東京の近代建築・建築構造入門」又は「図説・建築の歴史」(学芸出版社)
をテキストとする学生

- 第1設題 日本の木造建築における和小屋から洋小屋への転換の意義とマイナスになったことについて論じなさい。
- 第2設題 日本における住宅の産業化と2×4工法の普及の是非について論じなさい。
- 第3設題 産業革命時代における鉄鋼とガラスの発展が建築をどのように変えたか論じなさい。
- 第4設題 日本建築の近代化に貢献した外国人建築家と日本における組石造の果たした役割について論じなさい。
- 第5設題 人類の夢である超高層建築の技術の発展のなかで重要であると思われる技術を上げてそれが果たした役割について論じなさい。
- 第6設題 RC造によって実現が可能になった建築のフォルムやデザインについて実例を挙げて論じなさい。
- 第7設題 近代建築の技術史の中から、大空間を発展させてきた建築技術について3つ上げそれらが果たした役割について論じなさい。
- 第8設題 カーテンウォール工法の発達によって建築はどのように進化したか論じなさい。
- 第9設題 CADの普及によって建築設計がどのように変わったかについて言及しなさい。
- 第10設題 人々は地表面だけでなく、いろいろなところに住むようになる。そのために今後、普及すると思われる新素材や新技術で建築がどのように進展していくか、例を挙げて予測しなさい。